

神奈川大学におけるアセスメント・ポリシーについて

神奈川大学では、学生の学修成果について「神奈川大学の学士課程教育に関する基本方針（3つのポリシー）」に基づいて、全学、教育課程、科目ごとに検証を行い、教育の質保証と改善に取り組みます。

全学及び教育課程におけるアセスメント・ポリシー

- ・アドミッション・ポリシーに基づいた入学試験を実施し、本学の求める人材を受け入れているかを検証する。
- ・外部アセスメントテスト、卒業生アンケート等を通じて、ディプロマ・ポリシーに掲げる「自立した良識ある市民としての判断力と実践力」、「国際的感性とコミュニケーション能力」、「時代の課題と社会の要請に応えた専門的知識と技能」の到達度を検証する。
- ・外国語のプレイスメントテスト及び外国語科目の学修成果や外国語アセスメントテスト等の成果を通じて、ディプロマ・ポリシーで掲げる「国際的感性とコミュニケーション能力」が身についているかを検証する。
- ・学生生活実態調査、教育改善のための授業アンケート、学修状況調査等を通じて、カリキュラム・ポリシーに基づいた教育課程の編成について検証する。

科目におけるアセスメント・ポリシー

- ・教育改善のための学生による授業アンケート及びシラバスに定めた授業科目の到達目標に対する評価から学修成果の到達度を検証する。